NEW MODEL IMPRESSION

SUZUKI DF350A & AXOPAR 28 CABIN

取材協力・販売元:スズキマリーナ三河御津 愛知県豊川市御津町御幸浜1-1-25 TEL:0533-76-3521 URL:http://suzukimarine.co.jp/marina/mikawamito/
総輸入販売元:株式会社オカザキヨット (西宮事務所) 兵庫県西宮市西宮浜4-16-1 TEL:0798-32-0202 URL:http://okazaki.yachts.co.jp

スズキDF350Aを搭載したAXOPAR 28 CABINは北欧フィンランド製のボートで、オフショアのレーシングボートのような豪快な乗り味を楽しめる。旋回性も十分にあり、イメージ通りのコーナーリングをみせてくれた。また、重心が低いため、走行時の安定性は高く、乗っていても大きな安心感を感じられる。

今回は新型のスズキ船外機「DF350A」を搭載したフィンランド製のボート「AXOPAR 28 CABIN」をご紹介しようと思う。アクソパーボートは2014年に設立されたばかりの新進気鋭のボートブランドで、設立後まだ数年にも関わらず、既にヨーロッパの名だたる賞を複数受賞した高い実績を誇っている。ここ数年で世界20カ国に輸出されており、日本でも注目を集めているボートブランドである。今回ご紹介する28ftモデルにはこの日撮影したキャビンタイプの他に、オープン、オープンキャビン、Tトップ、アフトキャビンの計5タイプがラインナップされており、遊び方やニーズによって幅広い選択が可能となっている。走りの乗り味は抜群で、DF350Aがもたらす圧倒的な加速性能を楽しむことができる。まるで、レース艇かと感じてしまうようなスピード感を体感できるが、決して恐怖心を感じないのは深いV型船型や2段階の段差が設けられたハルが高い走行安定性を発揮しているためだ。この段差部分に空気が入り込み水の抵抗をしっかりと抑えることで、波切りの良い乗り味と燃費効率のアップを実現している。また、重心が低いため、風の抵抗も受けにくく、V型ハルが波を確実に切っていく分、乗り味もとても素直な印象を受けた。そして、居住性に関してもこのボートは高いポテンシャルを披露してくれた。デッキ上はパイロットハウスを囲

全長(スイムプラットフォーム含む):8.99m、ハル長:8.60m、全幅:2.85m、船体重量:1790kg、燃料タンク容量:260L、最大搭載馬力:350馬力、定員:8名、航行区域:限定沿海、推進方式:船外機、搭載エンジン:スズキDF350A。本体価格:¥13,090,000+税 (船体価格のみ、詳細はお問い合わせ下さい。)

船底は深いV型船型を採用。ハルには段差が2段設けられており、走行時の安定感を高めている。パイロットハウスの周りはウォークアラウンドになっている。

バウエリアは収納スペースが広めに確保されており、フラットなスペースも多いので利便性は高い。マリントイレはパイロットハウスの外にあり、かなり広い。

インパネには大きめのモニターも設置されている。パイロットハウスは開放的で、天井にはサンルーフもある。後方エリアも足元を含めゆったりとしたレイアウト。

アフトデッキはフラットになっており、機能性も抜群だ。また、ハッチ内部は収納も可能となっている。船外機の両側にステップが装備されており、アクセスも容易だ。

AXOPAR 28 CABINに搭載されていたスズキ350馬力4ストローク船外機「DF350A」は期待以上の圧倒的なパフォーマンスで、抜群の加速性能を発揮してくれた。また、究極のプロペラ翼形状とも言える二重反転プロペラはパワーと効率性の両面で優れたをポテンシャルを発揮してくれた。

むようにウォークアラウンドになっており、両サイドにスライドドアが設けられ、どちらからもエントリーが可能だ。中は開放感があり、採光性も高く天井高もあるので窮屈さは感じない。前方のシートを転換すれば対面シートとなり、歓談スペースにもなる。バウやアフトデッキはフラットな部分が多く、収納場所も多いため利便性も高い。そして、最後に今回搭載されているDF350Aの特徴としては「スズキ·デュアルプロップシステム」や「スズキ·デュアルルーバーシステム」等があり、前者は反転する2枚のプロペラを前後に組み合わせ、エンジン出力をより効率的に推進力に変換しており、後者は水を1滴も燃焼室内に入れずに吸気温度を大幅に下げることに成功しているのである。このように高い次元で高馬力化を実現したDF350Aはこれからクルージングボート～フィッシングボートまで様々なタイプのボートに搭載され、その圧倒的なパフォーマンスで多くのユーザーから高い評価を得るだろう。そんな展望を予期せずにはいられないインプレッションとなった。